

学校運営協議会を核とした特別支援学校と地元地域住民との連携・協働による共生社会づくり(南魚沼市)



あらゆる人が同等に参加・参画して未来を目指す!

地域の連携・協働体制を構築し、地域の活性化に結びつく互恵的な教育活動を企画・展開することで、共生社会づくりを推進するモデルプランを策定する。

価値観の共有
～体験を通して～

地域の主体的取組

地域の参加
ワクワクドキドキ

教育活動・イベント

- ジャンルを超え、あらゆる異業種・異団体が広く連携・協働するしくみ
- 日常的なつきあい・近い距離感から生まれるモノ・コトを絶やさないしくみ



MSGフェスタ

青年会議所、商工会、企業・事業所、小中高等学校、専門学校、大学…

雰囲気の向上

- 互恵的な活動・イベントの企画
- 地域住民を巻き込んで運営

南魚沼市立総合支援学校

文部科学省委託

コミュニティ★スクール

研究協議会

委員数10

- ・女子力観光プロモーションチーム代表
- ・愛・南魚沼みらい塾代表理事
- ・職業能力開発運営協会事務局長
- ・家庭教育支援チーム代表
- ・社会福祉協議会事務局長 など

※ 支援学校の教育活動・イベントにも参加し、楽しい体験を自ら味わう。



MSGカフェ

図書館、製菓店、専門店、福祉事業所、美術館、官公庁、鉄道会社、電力会社…

理解の促進



MSGクラブ活動

美術・スポーツ・音楽

スポーツ振興会、NPO法人、ボランティア、企業、高校、SO南魚沼…